

## 1. 授業の概要(ねらい)

「フェイクニュース」という言葉に代表されるような、事実にもとづかない情報が広く流通するようになる中で、事実にもとづいて物事を論じる能力は必要性を増しているといえよう。本授業では情報を批判的に吟味し、データにもとづいて物事を論じる力を身につけるために、クリティカルシンキング(批判的思考法)と、Excelを使った基本的なデータ処理を演習する。これらの知識を元に、本や論文を批判的に読んでみよう。

## 2. 授業の到達目標

クリティカルシンキングの考え方を身につける。  
Excelを用いて、基本的な統計処理ができる。  
本や論文を批判的に読めるようになる。

## 3. 成績評価の方法および基準

演習や発表を70%、他の発表者へのコメントなど授業への参加状況を30%として、総合的に判断する。

## 4. 教科書・参考文献

### 参考文献

若山昇 『誰でもわかるクリティカルシンキング—それって、ホント?』 北樹出版 など

## 5. 準備学修の内容

必要な文献は事前に読んでおく。授業は演習やディスカッションを主体に行う。批判的な考え方や論理的に思考する力は一朝一夕に身につくものではない。繰り返し実践することが重要である。

## 6. その他履修上の注意事項

日頃のニュース報道やネットの書き込みについても、批判的に検討する習慣をつけてほしい。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 自己紹介と簡単なクリティカルシンキング演習
- 【第2回】 推論の罠1 北向き of 玄関
- 【第3回】 推論の罠2 陽性判定の意味
- 【第4回】 推論の罠3 卵が先かニワトリが先か
- 【第5回】 Excelの利用1 クロス集計
- 【第6回】 Excelの利用2 カイ2乗検定
- 【第7回】 Excelの利用3 相関係数
- 【第8回】 本を読む1 論拠は何か?
- 【第9回】 本を読む2 筋は通っているか?
- 【第10回】 本を読む3 裏は取れるか?
- 【第11回】 論文を読む1 論文検索の方法
- 【第12回】 論文を読む2 どこから読むか?
- 【第13回】 論文を読む3 グループごとに論文紹介
- 【第14回】 論文を読む4 グループごとに論文紹介
- 【第15回】 前期のまとめ